

平成29年度全国高等学校総合体育大会
第67回全国高等学校スキー大会
女子ジャンプ公開競技要項

1 日時及び会場

- | | | | |
|-----------|--------------|-------|--------------|
| (1) 公式練習 | 平成30年2月4日(日) | 10:00 | 名寄市ピヤシリジャンツェ |
| (2) 競 技 | 平成30年2月5日(月) | 10:00 | 名寄市ピヤシリジャンツェ |
| (3) 表 彰 式 | 平成30年2月5日(月) | 競技終了後 | 名寄市ピヤシリジャンツェ |

2 競技規則

(公財)全日本スキー連盟競技規則最新版に準拠した(公財)全国高等学校体育連盟スキー専門部規程によるほか、本大会要項による。

3 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

4 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、スキー専門部に登録し、(公財)全日本スキー連盟に会員登録と競技者登録(SAJデータベース登録者一覧に記載された者)を完了し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得た者に限る。但し、都道府県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 年齢は、1998年(平成10年)4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は同一競技への参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。大会開始前のエントリー変更期限前に6ヶ月が経過し、出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
 - ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、大会参加資格の別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ. 上記(3)の但し書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア. 本連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ. 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ. 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ. 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア. 大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ. 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

5 抽 選

(公財) 全日本スキー連盟のポイントランキング順とする。

6 表 彰

(公財) 全国高等学校体育連盟スキー専門部より、1位から6位まで賞状を授与する。
表彰は、競技終了後名寄市ピヤシリシャンツェで行う。

7 参加申込

※ 個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(1) 申込書類

- | |
|---|
| ア. 様式3N 種目別参加申込書【女子ジャンプ用】 |
| イ. 様式4 学校別出場認知書
※競技者登録番号の記入のないものは受け付けない。 |
| ウ. 様式5-2 ジャンプ、コンバインド種目宿舍決定報告書 |

(2) 申込方法

- ① 各都道府県責任者が、上記(1)の様式を作成し、期日までにメール送信及び郵送すること。様式4については、公印を確認すること。
- ② 参加料・プログラム代金(合計金額)の送金は「銀行振込」とし、北海道実行委員会に振り込むこと。振込受領証については、岐阜県高山市実行委員会にコピーを送付すること。
- ③ データを正しく受信した後、事務局から確認メールを送信する。

(3) 送付先

◎申込書類一式

〒506-8555

岐阜県高山市花岡町2丁目18番地 高山市役所市民活動部スポーツ推進課内

平成29年度全国高等学校総合体育大会

第67回全国高等学校スキー大会高山市実行委員会事務局

TEL 0577-35-3157

FAX 0577-35-3414

E-mail takayama67ski@hidanet.ne.jp

HPアドレス <http://www.hidanet.ne.jp/~67interhighski/>

(ヒダネット ドット 双イー ドット シェイブ-ノブダ 町ナ インターハイスキーノ)

◎女子ジャンプ種目参加料及びプログラム代金

金融機関名 北星信用金庫

支店名 下川支店

普通口座 1036229

口座名義 平成29年度全国高等学校総合体育大会第67回全国高等学校スキー大会
北海道実行委員会事務局 会計 下川商業高等学校 文梨 章二 (フミナ ヨウジ)

(4) 申込期限

申込書類一式：締切 平成30年1月20日(土) 17:00必着

(5) 参加料 4,000円

8 宿 泊

(1) ジャンプ・コンバインド種目は、北海道実行委員会事務局で斡旋しないため、各都道府県で宿舎を決定し、参加申込の際に指定の用紙(様式5-2)で宿泊先を知らせること。

9 傷害処置

出場選手が競技中に傷害を受けた場合は、主催者が応急処置を行い医療機関まで輸送する。以後は、各学校で処置するものとする。

10 注意事項

- (1) 参加選手は、あらかじめ傷害保険(独立行政法人日本スポーツ振興センターを含む)に加入していること。
- (2) 出場選手は、必ず引率責任者によって引率され、引率責任者は、すべての行動に対して責任を負うものとする。
- (3) その他、本大会要項に準じて行うものとする。